

平成 26 年第 7 回朝日町議会定例会会議録（第 4 号）

平成 26 年 12 月 19 日（金曜日）午前 10 時 00 分開議

議事日程（第 4 号）

- 第 1 議案第 66 号から議案第 74 号まで及び陳情
（委員長報告、質疑、討論、議案採決）
- 第 2 陳情
（決定）
- 第 3 議案第 75 号
（提案理由説明、採決）
- 第 4 議員提出議案第 8 号
（提案理由説明、質疑、討論、採決）
-

本日の会議に付した事件

- 日程第 1 議案第 66 号から議案第 74 号まで及び陳情
（委員長報告、質疑、討論、議案採決）
- 日程第 2 陳情
（決定）
- 日程第 3 議案第 75 号
（提案理由説明、採決）
- 日程第 4 議員提出議案第 8 号
（提案理由説明、質疑、討論、採決）
- 追加日程第 1 閉会中継続審査の件
-

出席議員（10 人）

- | | |
|-----|-----------|
| 1 番 | 清 水 眞 人 君 |
| 2 番 | 荒 尾 勇 二 君 |
| 3 番 | 道 用 昭 雄 君 |
| 4 番 | 小 川 慶 二 君 |

5 番 大 井 光 男 君
6 番 西 岡 良 則 君
7 番 加 藤 好 進 君
8 番 長 崎 智 子 君
9 番 水 野 仁 士 君
10 番 大 森 憲 平 君

欠席議員（0人）

説明のため出席した者

町	長	笹原靖直君
副町	長	金島光一君
教 育	長	永井孝之君
まちづくり推進統括監 兼 商 工 観 光 課 長		小川雅幸君
企 画 政 策 室 長		小杉嘉博君
総 務 課 長		山崎富士夫君
財 務 課 長		大村浩君
住 民 ・ 子 ど も 課 長		中島優一君
健 康 課 長		清水明夫君
農 林 水 産 課 長		坂口弘文君
建 設 課 長		住吉雅人君
会 計 管 理 者		谷口宗次君
あさひ総合病院事務部長		寺崎昭彦君
在宅介護支援センター所長		宇田速雄君
消 防 署 長		谷口優君
教育委員会事務局長		水島康彦君

職務のため出席した事務局職員

事 務 局 長 道 用 慎 一

主 任 平 木 敦

(午前10時00分)

開議の宣告

議長(水野仁士君) 皆さん、おはようございます。

ただいまの出席議員数は10人で、定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

日程の報告

議長(水野仁士君) 本日の日程は、各常任委員会の委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、表決及び陳情の決定並びに議案第75号 朝日町固定資産評価審査委員会の委員を選任するため同意を求める件、議員提出議案第8号 国民健康保険への国庫負担引き上げを求める意見書についてであります。

議案第66号から議案第74号まで及び陳情

委員長報告

議長（水野仁士君） これより、議案第66号 平成26年度朝日町一般会計補正予算（第8号）から議案第74号 町道路線の認定の件までの9議案及び陳情に対する審査結果について、各常任委員長の報告を求めます。

報告の順序は、総務産業委員長、民生教育委員長の順で行います。

最初に、総務産業委員長、西岡良則君。

〔総務産業委員長 西岡良則君 登壇〕

総務産業委員長（西岡良則君） 議長のご指名によりまして、総務産業委員会の審査報告をいたします。

当委員会は、12月15日及び17日の両日、午前10時から開催し、議会から付託されました

議案第66号 平成26年度朝日町一般会計補正予算（第8号）

議案第69号 平成26年度朝日町簡易水道特別会計補正予算（第2号）

議案第70号 平成26年度朝日町下水道特別会計補正予算（第1号）

議案第74号 町道路線の認定の件

以上、4議案を慎重に審査いたしました結果、付託されております全案件は、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決しました。

なお、議案審査の過程において、次の要望、意見がありました。

新年度予算編成に当たっては、国が推進する地方創生政策を考慮し、町として知恵と創意工夫をされたい。平成25年度決算における監査報告の指摘事項を踏まえ、夢と希望の持てるまちづくりに鋭意努力されたい。

以上で総務産業委員会の審査報告を終わらせていただきます。

議長（水野仁士君） 次に、民生教育委員長、長崎智子君。

〔民生教育委員長 長崎智子君 登壇〕

民生教育委員長（長崎智子君） 議長のご指名によりまして、民生教育委員会の審査報告をいたします。

当委員会は、12月16日・17日の両日、午前10時から開催し、議会から付託されました

議案第66号 平成26年度朝日町一般会計補正予算（第8号）

議案第67号 平成26年度朝日町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

議案第68号 平成26年度朝日町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）

議案第71号 平成26年度朝日町病院事業会計補正予算（第1号）

議案第72号 朝日町子ども医療費助成に関する条例制定の件

議案第73号 朝日町国民健康保険条例一部改正の件

以上、6議案を慎重審査いたしました結果、付託されております全案件は、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決しました。

なお、議案審査の過程において、次の要望、意見がありました。

1、病児・病後児保育の早期実施に向けて鋭意努力されたい。

次に、陳情の審査結果を申し上げます。

今期定例会において、議会から付託されました新規の陳情2件のうち、「国民健康保険への国庫負担引き上げを求める陳情書」については願意妥当と認め、採択すべきものと決しました。なお、「難病医療法における助成対象の拡充を求める陳情書」については、継続審査と決しました。

また、前回より継続審査となっておりました陳情2件のうち、「軽度外傷性脳損傷の周知、及び労災認定基準の改正などを求める陳情」については不採択、「年金・高齢期のくらしと地域経済を守る意見書提出を求める陳情」については継続審査と決しました。

以上ご報告申し上げます、民生教育委員会の審査報告を終わらせていただきます。

質 疑

議長（水野仁士君） これより、委員長報告に対する質疑を行います。

順次、発言を許します。

荒尾議員。

2番（荒尾勇二君） 民生教育委員会の委員長に聞きますけれども、先回の議会において、「年金・高齢期のくらしと地域経済を守る意見書提出を求める陳情」というのがあります。これ、私たち年金生活者にとっては大変切実な問題だと思っているのですけれども、物価に応じた、いわゆる物価スライド制を導入していくというのですけれども、年金がどんどん、どんどん減っている。そういった状況の中で、まだ継続審査になっているという理由というのは何かありますか。

議長（水野仁士君） ただいまの荒尾君の質疑に対する答弁を求めます。

民生教育委員長、長崎智子君。

民生教育委員長（長崎智子君） 前回より継続審査となっておりました「年金・高齢期のくらしと地域経済を守る意見書提出を求める陳情」については、趣旨は理解できるものの、いましばらく政治、経済の情勢を見きわめてから判断したいとのことから、今回は継続審査になりました。

議長（水野仁士君） ただいまの答弁でよろしいですか。

荒尾議員。

2番（荒尾勇二君） これから大変また厳しい状況が続いていくかと思えますけれども、慎重というよりも、真剣に年金生活者の生活を考えてもらいたいと思いますので、またよろしくお願いいたします。

議長（水野仁士君） ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長（水野仁士君） ないようなので、これをもって委員長報告に対する質疑を終結いたします。

討 論

議長（水野仁士君） これより、上程案件に対する討論を行います。

討論は、反対討論、賛成討論、反対討論というように交互に行います。

最初に、反対討論はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長（水野仁士君） 次に、賛成討論はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長（水野仁士君） ないようなので、これをもって上程案件に対する討論を終結いたします。

議案採決

議長（水野仁士君） これより、上程されております

議案第66号 平成26年度朝日町一般会計補正予算（第8号）

議案第67号 平成26年度朝日町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

議案第68号 平成26年度朝日町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）

議案第69号 平成26年度朝日町簡易水道特別会計補正予算（第2号）

議案第70号 平成26年度朝日町下水道特別会計補正予算（第1号）

議案第71号 平成26年度朝日町病院事業会計補正予算（第1号）

議案第72号 朝日町子ども医療費助成に関する条例制定の件

議案第73号 朝日町国民健康保険条例一部改正の件

議案第74号 町道路線の認定の件

以上、9議案について採決をいたします。

お諮りいたします。

上程されております議案第66号から議案第74号までの9議案は、これを一括採決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（水野仁士君） ご異議なしと認めます。

よって、上程されております議案第66号から議案第74号までの9議案は、これを一括採決することに決定しました。

お諮りいたします。

議案第66号から議案第74号までの9議案について、それぞれ原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔全員起立〕

議長（水野仁士君） 全員起立であります。

よって、議案第66号から議案第74号までの9議案については、それぞれ原案のとおり可決されました。

陳情の決定

議長（水野仁士君） 次に、陳情を議題といたします。

今期定例会において常任委員会に付託いたしました陳情2件及び前回から継続審査となっておりました陳情2件に対する常任委員会での審査の結果は、お手元に配付の陳情文書表のとおりであります。

お諮りいたします。

陳情4件について、文書表のとおり決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（水野仁士君） ご異議なしと認めます。

よって、陳情4件は、文書表のとおり決定いたしました。

継続審査となった案件については、その実態を調査するなど継続して審査を進められるよう所管の委員会に再付託いたします。

陳 情 文 書 表

新規分（２件）

受 理 年月日	付 託 年月日	審 査 年月日	付 託 委員会	件 名	提 出 者	審 査 の 結 果
26. 12. 3	26. 12.11	26. 12.17	民生 教育	難病医療法における助成対象の拡充 を求める陳情書	新川・生活と健康 を守る会準備会 代表 稲村 功	継続審査
26. 12. 3	26. 12.11	26. 12.17	民生 教育	国民健康保険への国庫負担引き上げ を求める陳情書	新川・生活と健康 を守る会準備会 代表 稲村 功	採 択

継続分（２件）

受 理 年月日	付 託 年月日	審 査 年月日	付 託 委員会	件 名	提 出 者	審 査 の 結 果
26. 8.11	26. 9.16	26. 12.17	民生 教育	軽度外傷性脳損傷の周知、及び労災 認定基準の改正などを求める陳情	軽度外傷性脳損傷 仲間の会 代表 藤本久美子	不 採 択
26. 9. 8	26. 9.16	26. 12.17	民生 教育	年金・高齢期のくらしと地域経済を 守る意見書提出を求める陳情	全日本年金者組合 富山県本部 執行委員長 米谷寛治 黒東支部 支部長 稲葉元一	継続審査

議案第75号

議長（水野仁士君） 次に、議案第75号 朝日町固定資産評価審査委員会の委員を選任するため同意を求める件を議題といたします。

提案理由説明

議長（水野仁士君） 議案第75号について提案理由の説明を求めます。

笹原町長。

〔町長 笹原靖直君 登壇〕

町長（笹原靖直君） 議案第75号 朝日町固定資産評価審査委員会の委員を選任するため同意を求める件であります。

これは、固定資産評価審査委員会の大森博委員が12月25日をもって任期満了となりますので、その後任の委員を選任するため、同意を求める案件であります。

議長（水野仁士君） この際、暫時休憩をいたします。

（午前10時14分）

〔休憩中に、町長（笹原靖直君）が議案第75号について細部説明を行う〕

（午前10時14分）

議長（水野仁士君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

議案第75号 朝日町固定資産評価審査委員会の委員を選任するため同意を求める件について、その候補者の氏名を発表していただきます。

笹原町長。

〔町長 笹原靖直君 登壇〕

町長（笹原靖直君） 朝日町固定資産評価審査委員会の委員に、住所 朝日町長野317番地、氏名 大森博、生年月日 昭和17年9月8日生まれを選任いたしたく、同意を賜りますようお願い申し上げます。

議長（水野仁士君） 本案件については、事案の性質上、質疑、討論を省略いたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（水野仁士君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第75号については、質疑、討論を省略することに決定いたしました。

採 決

議長（水野仁士君） お諮りいたします。

議案第75号 朝日町固定資産評価審査委員会の委員を選任するため同意を求める件は、これに同意することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（水野仁士君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第75号は、これに同意することに決定いたしました。

議員提出議案第 8 号

議長（水野仁士君） 次に、議員提出議案第 8 号 国民健康保険への国庫負担引き上げを求める意見書を議題といたします。

提案理由説明

議長（水野仁士君） これより、議員提出議案の提案理由の説明を求めます。

議員提出議案第 8 号について、長崎智子君。

〔 8 番 長崎智子君 登壇 〕

8 番（長崎智子君） ただいま議長のご指名によりまして、私のほうから、議員提出議案第 8 号 国民健康保険への国庫負担引き上げを求める意見書について提案理由の説明をさせていただきます。

提案者は私、長崎智子であり、賛成者は西岡良則議員であります。

お手元の提案理由の朗読をもちまして、説明にかえさせていただきます。

国民皆保険制度の基盤をなす国民健康保険の加入者については、高齢化の進展に伴い年金受給者を中心に無職者の割合が増加し、失業者、非正規雇用者等も増加しています。また、保険料（税）も高く、住民の生活を圧迫し困難をきわめています。

当町の国民健康保険会計に占める国庫負担割合については、1980年代初頭までは医療費の 50%前後でしたが、その後、保険給付費の 50%（医療費ベースで 35%）へと削減され、現在は医療費ベースで約 29%となっています。

高い国民健康保険料（税）の根本原因の一つには、国庫負担の大幅削減があります。

政府は、国庫負担の大幅削減が高い国保料（税）の原因になっていることを認めるとともに、「財源の確保に努力したい」と答弁しています（2010年の通常国会予算委員会における首相答弁）。

また、国民健康保険法の第 4 条では、「国の義務」として、「国は国民健康保険事業の運営が健全に行われるようにつとめなければならない」と規定しています。

この趣旨に照らしても、全国的に苦しい財政運営を余儀なくされている国民健康保険への国庫負担を引き上げ、本来の社会保障制度としての役割を果たせるようにすべきであります。

以上の趣旨から、別紙意見書を朝日町議会会議規則第 13 条の規定により提出します。

なお、提出先は、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣であります。

慎重審議の上、議決賜りますよう、よろしく願いいたします。

質 疑

議長（水野仁士君） これより、議員提出議案第 8 号について質疑を行います。

順次、発言を許します。

〔「なし」の声あり〕

議長（水野仁士君） ないようなので、これをもって質疑を終結いたします。

討 論

議長（水野仁士君） これより、議員提出議案第 8 号に対する討論を行います。

順次、発言を許します。

討論はありませんか。

〔発言する声なし〕

議長（水野仁士君） ないようなので、これをもって討論を終結いたします。

採 決

議長（水野仁士君） これより、議員提出議案第 8 号 国民健康保険への国庫負担引き上げを求める意見書について採決を行います。

お諮りいたします。

議員提出議案第 8 号について、原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔全員起立〕

議長（水野仁士君） 全員起立であります。

よって、議員提出議案第 8 号は、原案のとおり可決されました。

日程の追加

議長（水野仁士君） 次に、議会運営委員会、総務産業委員会、民生教育委員会、日本海関東首都圏連絡道路構想対策特別委員会、並行在来線等対策特別委員会、災害対策等特別委員会から、朝日町議会会議規則第74条の規定により、お手元に配付した閉会中の継続審査の申し出一覧表のとおり申し出がありました。

この際、これを日程に追加し、議題とすることにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（水野仁士君） ご異議なしと認めます。

よって、閉会中の継続審査の件は、これを日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

閉会中継続審査の件

議長（水野仁士君） お諮りいたします。

閉会中の継続審査の件は、申し出一覧表のとおり決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（水野仁士君） ご異議なしと認めます。

よって、閉会中の継続審査の件は、申し出一覧表のとおり決定いたしました。

閉会中の継続審査事件の申し出一覧

委員会名	件名
議会運営委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 議会の運営に関することについて 2 議会の会議規則、委員会条例等に関することについて 3 議長の諮問に関することについて
総務産業委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 行財政改革の推進について 2 定住対策について 3 都市計画事業の促進について 4 農林水産業の振興対策について 5 商工業の振興について 6 観光事業の推進について 7 企業誘致について 8 下水道事業について 9 災害対策について 10 消防行政の推進について
民生教育委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 健康増進施策の推進について 2 高齢者・障害者等の福祉対策について 3 少子高齢化対策について 4 環境・廃棄物対策について 5 医療対策の推進について 6 病院事業に関することについて 7 学校教育の充実について 8 生涯学習・スポーツの推進について 9 陳情で再付託を受けたもの
日本海関東首都圏 連絡道路構想対策 特別委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 日本海関東首都圏連絡道路構想等の実現について
並行在来線等対策 特別委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 並行在来線等について
災害対策等 特別委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 災害時の復旧・復興、並びに防災等について

議長（水野仁士君） 以上で今期定例会に付議されました案件は、全て終了いたしました。

町長挨拶

議長（水野仁士君） 次に、町長から挨拶があります。

笹原町長。

町長（笹原靖直君） 今ほどは、上程しました案件に議員全員一致のもとで可決いただきまして、まことにありがとうございました。

新年度27年度は、本当に朝日町にとっても大事なときだというふうに認識しております。そういった中で「夢と希望の持てるまちづくり」に向かって、今議会の中で、常任委員会等で出された意見も私のほうにはもう届いております。そういったことを踏まえながら、1月早々には議員の皆様方と、いろいろまた情報を提供、そして議論をしっかり踏まえながら、5年、10年のスパンの中で、朝日町の発展のためにともに努力してまいりたいと思っておりますし、今後ともいろんなご提言、知恵を出し合っていかなければならないというふうに思っておりますので、よろしく願いいたします。

なお、ことしは例年になく寒さの厳しい冬、そして雪が多いということではありますが、議員の皆様、そして町民の皆様方には、27年、健やかな明るい年を迎えられますことを心よりご祈念申し上げながら、一言ご挨拶とさせていただきます。

どうもありがとうございました。

閉会の宣告

議長（水野仁士君） 以上をもって、平成26年第7回朝日町議会定例会における審査は全て終了いたしました。

議員各位におかれましては、長期間にわたり終始熱心に諸案件の審議に当たられ、かつ、議会運営に格段のご協力を賜りましたことに対し、心から感謝を申し上げます。

また、当局におかれましては、誠意をもって答弁に当たられ、まことにありがとうございました。

これをもって、平成26年第7回朝日町議会定例会を閉会いたします。

皆さん、どうもご苦労さまでした。

（午前10時24分）